

平成 24 年 度

決 算 に 係 る 施 策 の 成 果 報 告 書

天 草 広 域 連 合

地方自治法第233条第5項の規定により、平成24年度における天草広域連合の主要な施策の
成果及び予算執行の概要を次のとおり報告する。

平成25年11月 7日

天草広域連合長 安 田 公 寛

決算の概要

平成24年度は、天草広域連合第2次広域計画及び行政改革大綱に沿って、それぞれの事務事業の進捗状況を検証しつつ、関係市町等と連携をとり、今後の広域連合の方向性や、効果的な財政運営を念頭に置きながら、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努め、次の主要な施策の実現に向けて努力しました。

- (1) 連合事務のあり方に関する協議の推進
- (2) 広域計画に基づく事務事業の推進
- (3) 介護保険認定審査会の適正な運営の推進
- (4) 衛生施設等の円滑な運営管理の推進
- (5) 新ごみ処理施設建設計画策定の推進
- (6) 計画的な消防車両等更新事業の推進
- (7) 消防本部・中央消防署庁舎建設事業の推進

このような状況の中で、平成24年度の決算は、歳入合計3,723,006,843円、歳出合計3,555,911,590円、歳入歳出差引額167,095,253円となっています。

歳入の内訳としましては、分担金及び負担金が3,378,684,000円（90.7%）、使用料及び手数料が67,494,002円（1.8%）、県支出金が21,987,000円（0.6%）、財産収入・寄附金が1,047,432円（0.0%）、繰入金が133,900,000円（3.6%）、繰越金が80,279,143円（2.2%）、諸収入が39,615,266円（1.1%）となっています。

歳出を性質別に分類しますと、歳出全体の中で義務的経費の人件費が1,882,566,775円（52.9%）、扶助費が23,570,000円（0.7%）、公債費が458,452,137円（12.9%）、その他の経費として物件費が525,787,660円（14.8%）、維持補修費が67,289,351円（1.9%）、補助費等が98,890,775円（2.8%）、積立金が1,019,082円（0.0%）であり、投資的経費である普通建設事業費が498,335,810円（14.0%）となっています。

1. 一般会計

(1) 決算規模及び決算収支

平成24年度の決算は、歳入が前年度と比較して1.0%、38,838千円の減で3,723,007千円、歳出が3.4%、125,654千円の減で3,555,912千円となりました。歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支が167,095千円となり、実質収支は黒字となっています。

また、実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は86,816千円の黒字となり、この単年度収支に財政調整基金積立金611千円を加算し、積立金取崩額を差し引いた実質単年度収支は46,473千円の赤字となっています。この赤字の主な要因としては、衛生費で廃棄物処理に係る経費及び最終処分場の整地工事、消防費で南消防署はしご付消防自動車のオーバーホールが急ぎょ必要となり、その財源として財政調整基金からの前年度より多額の金額を繰り入れたことによるものです。

なお、国の緊急経済対策事業を活用し、消防本部・中央消防署庁舎建設事業の高機能消防指令システムの購入費並びにその財源として市町負担金及び国庫補助金341,769千円を前倒して補正計上しましたが、24年度中に実施することができず繰越明許費として設定しています。

【決算の収支状況】

(単位：千円・%)

区分	平成24年度	平成23年度	比較	
			金額	伸率
歳入総額 A	3,723,007	3,761,845	△ 38,838	△ 1.0
歳出総額 B	3,555,912	3,681,566	△ 125,654	△ 3.4
形式収支 C=A-B	167,095	80,279	86,816	108.1
翌年度繰越財源 D	0	0	0	
実質収支 E=C-D	167,095	80,279	86,816	108.1
単年度収支 F	86,816	51,317	35,499	69.2
積立金 G	611	50,480	△ 49,869	△ 98.8
繰上償還金 H	0	0	0	
積立金取崩額 I	133,900	18,500	115,400	623.8
実質単年度収支 F+G+H-I	△ 46,473	83,297	△ 129,770	△ 155.8

(2) 歳入

平成24年度歳入決算額は、3,723,007千円で、前年度と比べて38,838千円（1.0%）の減額となっています。歳入項目ごとの決算額は下表のとおりです。

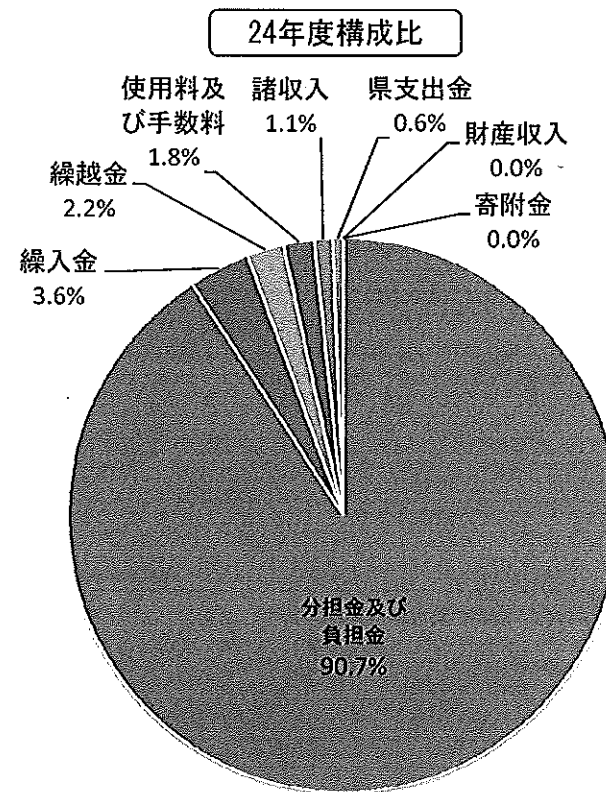
自主財源は、財政調整基金繰入金として115,400千円、繰越金が51,317千円増となったものの、24年度事業としていた消防本部・中央消防署庁舎建築工事等を25年度に実施することとしたことから、分担金及び負担金が183,522千円減となったことが主な要因となり、前年度と比べて38,292千円（1.0%）の減額となっています。

また、依存財源は、前年度に熊本県でヘリ救急搬送体制を整えるためのドクターヘリ導入に伴う整備事業費補助金を受けていたことが主な要因となり、前年度と比べて546千円（2.4%）の減額となっています。

【歳入決算額】

(単位：千円・%)

区分	平成24年度	平成23年度	比較		
			金額	伸率	
自主財源	分担金及び負担金	3,378,684	3,562,206	△ 183,522	△ 5.2
	使用料及び手数料	67,494	68,597	△ 1,103	△ 1.6
	財産収入	783	908	△ 125	△ 13.8
	寄附金	265	535	△ 270	△ 50.5
	繰入金	133,900	18,500	115,400	623.8
	繰越金	80,279	28,962	51,317	177.2
	諸収入	39,615	59,604	△ 19,989	△ 33.5
	小計	3,701,020	3,739,312	△ 38,292	△ 1.0
依存財源	国庫支出金				
	県支出金	21,987	22,533	△ 546	△ 2.4
	連合債				
	小計	21,987	22,533	△ 546	△ 2.4
合計	3,723,007	3,761,845	△ 38,838	△ 1.0	



下表は、平成24年度市町負担金の明細です。

前年度と比較して183,522千円(5.2%)の減額となっており、その内訳は天草市180,032千円の減、上天草市31,748千円の減、苓北町28,258千円の増となっています。負担金減額の主な要因としては、消防本部・中央消防署庁舎建設事業の年度計画の配分上、前年度より少なかったことによるものです。

補正による減額の主な要因としては、消防庁舎建設事業及び消防救急無線デジタル化導入事業の24年度分事業費の確定によるもので、事業実施を翌年度に変更したため減となりました。なお、苓北町分については減額を行わず、翌年度事業のために財源を留保したため、増額となっております。

【市町負担金の明細】

(単位:千円)

市町名	当初予算額					平成24年度決算上の確定負担金					補正による増減額	前年度比較
	議会・総務費	民生費	衛生費	消防費	合計	議会・総務費	民生費	衛生費	消防費	合計		
天草市	33,691	25,219	824,014	1,778,496	2,661,420	33,691	25,219	824,014	192,123	2,489,148	△ 172,272	12,091
									1,414,101	2,297,025	△ 364,395	△ 180,032
上天草市	14,219	10,565	263,960	631,952	920,696	14,219	10,565	263,960	68,038	858,166	△ 62,530	36,290
									501,384	790,128	△ 130,568	△ 31,748
苓北町	7,141	4,415	109,370	170,605	291,531	7,141	4,415	109,370	18,683	310,214	18,683	46,941
									170,605	291,531	0	28,258
合計	55,051	40,199	1,197,344	2,581,053	3,873,647	55,051	40,199	1,197,344	278,844	3,657,528	△ 216,119	95,322
									2,086,090	3,378,684	△ 494,963	△ 183,522

※平成24年度決算上の確定負担金の消防費の上段の額は、繰越明許費に係る負担金額であり、決算上は未収入。合計欄は未収入分を加えた合計額となり、それぞれ比較。

(3) 歳出

① 目的別歳出

歳出の目的別分類は、行政活動のどの分野にどれだけの経費が投入されたかをみるためのものです。行政目的により、議会費、総務費、民生費、衛生費、消防費、公債費、諸支出金に大別することができます。

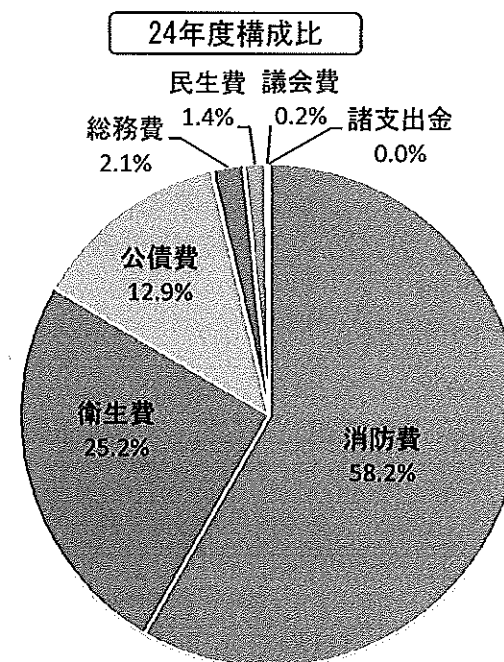
これらを前年度と比較し、増減が大きいものについて説明します。

議会費	前年度に東日本大震災被災地現地視察研修を実施したことによる物件費の減
総務費	例規データ化による例規集追録代の減による物件費の減
民生費	介護認定審査会システム機器更新に伴う普通建設事業費の増
衛生費	施設補修に係る維持補修費及び普通建設事業費の増
消防費	消防本部・中央消防署庁舎建設事業計画見直しによる関係経費の減
公債費	衛生費及び消防費の一部償還完了による減
諸支出金	財政調整基金元金積立金の皆減による減

【目的別歳出決算】

(単位：千円・%)

区分	平成24年度	平成23年度	比較	
			金額	伸率
議会費	7,282	8,826	△ 1,544	△ 17.5
総務費	73,357	73,413	△ 56	△ 0.1
民生費	49,312	36,924	12,388	33.5
衛生費	894,811	732,912	161,899	22.1
消防費	2,071,679	2,189,218	△ 117,539	△ 5.4
公債費	458,452	589,113	△ 130,661	△ 22.2
諸支出金	1,019	51,160	△ 50,141	△ 98.0
合計	3,555,912	3,681,566	△ 125,654	△ 3.4



② 性質別歳出

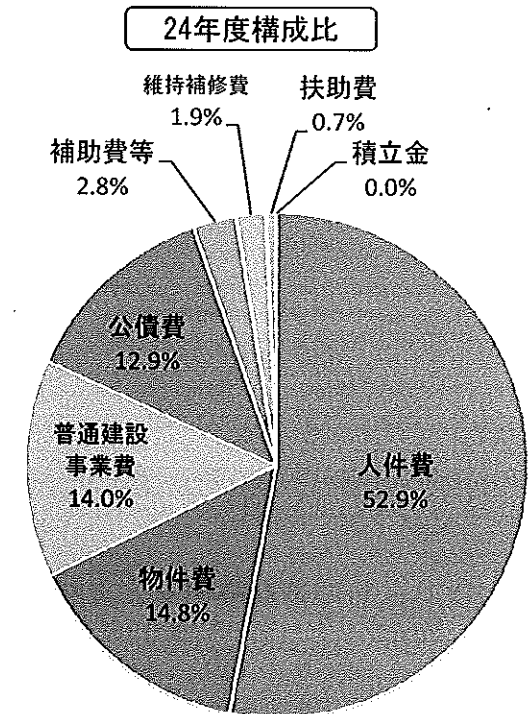
地方自治体の経費を性質別に分類すると、人件費・扶助費・公債費のように法令上又はその性質上支出を義務づけられている義務的経費、施設の建設等に要する投資的経費、物件費・補助費等のその他の経費に大別することができます。これらを前年度と比較し、増減が大きいものについて説明します。

人件費	退職者と新規採用者の新陳代謝による減
扶助費	子ども手当及び児童手当支給対象者の減
公債費	衛生費及び消防費の一部償還完了による減
物件費	廃棄物処理委託料及び衛生施設維持に係る需用費の増
維持補修費	施設等補修費の増
補助費等	売却単価の下落による関係市町へ交付する資源物売払交付金の減
積立金	財政調整基金元金積立金の皆減による減
普通建設事業費	本渡地区清掃センター及び最終処分場関係工事費の増

【性質別歳出決算】

(単位：千円・%)

区分	平成24年度	平成23年度	比較		
			金額	伸率	
義務的経費	人件費	1,882,567	1,906,078	△ 23,511	△ 1.2
	扶助費	23,570	24,810	△ 1,240	△ 5.0
	公債費	458,452	589,113	△ 130,661	△ 22.2
	計	2,364,589	2,520,001	△ 155,412	△ 6.2
その他の経費	物件費	525,788	493,218	32,570	6.6
	維持補修費	67,289	43,151	24,138	55.9
	補助費等	98,891	110,550	△ 11,659	△ 10.5
	積立金	1,019	51,160	△ 50,141	△ 98.0
	繰出金				
計	692,987	698,079	△ 5,092	△ 0.7	
投資的経費	普通建設事業費	498,336	463,486	34,850	7.5
	災害復旧事業費				
	失業対策事業費				
	計	498,336	463,486	34,850	7.5
合計	3,555,912	3,681,566	△ 125,654	△ 3.4	



(4)各費目における施策の概要と成果

(款) 2. 総務費

(項) 1. 総務管理費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
13 ↳ 15	1 一般管理費	例規集整備事業	2,029	一般財源 2,029	例規集のデータベース化を行い、例規の検索、閲覧及び起案等業務をサポートするシステムを導入した。 ・データ作成 ・第21号追録更新 ・例規集(加除式台本 35部)	条例等制定・改廃事務の適正化と例規管理に係る事務効率化を図るとともに例規の加除経費等の削減を行った。
		広報紙発行事業	924	一般財源 924	広域連合の業務状況等を広く周知するため広報紙を発行した。 ・発行回数(22号、23号) 2回 ・発行部数 98,000部 ・印刷発行額 889,056円	広域連合の業務状況やお知らせ等を掲載し、住民への周知を図った。
		庁舎等維持管理事業	592	一般財源 592	事務所機能の維持保全及び周辺環境整備を実施した。 (業務委託) ・消防設備点検業務委託料 44,100円 ・天草広域連合事務所警備業務委託料 44,100円 (契約額88,200円を清掃総務費と折半で支出) ・庁舎環境整備 ※除草・剪定等業務委託料 235,410円 ※事務所清掃業務委託料 267,750円	事務所の夜間警備委託や消防設備の点検により、事務所機能の確保を図るとともに、除草作業により周辺環境の整備を図った。
		職員健康診断事業	945	一般財源 945	職員の体調等の把握、健康の維持管理のために健康診断を実施した。 (業務委託) ・職員健康診断委託料 945,000円 (受診者数 171名、うち150名分支出)	健康診断の結果により、精密検査が必要な職員には、二次検査受診を促し、健康管理を指導し、重症化の防止に努めた。
		職員安全衛生管理事業	536	一般財源 536	職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境を保持し、職員の安全管理、衛生管理を実施した。 (業務委託) ・産業医委託料 535,500円	産業医と連携し、衛生委員会の開催、職場巡視を実施。職場における安全管理及び環境衛生の保全、快適環境の向上に努めるとともに、危険箇所等の懸案される事項については指摘を行い、整備など改善を図った。

(款) 2. 総務費

(項) 1. 総務管理費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
13 5 15		職員共同研修事業 【(財)自治研修協会 との共催事業】	4	一般財源	<p>多様化する行政ニーズを的確に把握し、柔軟に対応できる職員の資質の向上と能力開発を図るために職員共同研修を実施した。</p> <p>・政策形成能力向上研修会 期日: H24.10.4~5(2日間) 場所: 天草広域連合事務所 講師: 総務省職員(自治大学校教授) 受講者数: 38名</p> <p>・需用費(講師昼食代) 4,000円</p>	<p>総務省職員による基調講演と、先進地事例を参考にした演習というワークショップを重視したスタイルの研修で、他自治体の政策を深く掘り下げて勉強できると受講者には好評であり、職員の資質向上に寄与した。</p>

(款) 3. 民生費

(項) 1. 社会福祉費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
16 ↳ 17	1 介護保険認定 審査事業費	介護保険認定審査 事業	49,312	一般財源 49,312	<p>天草市、上天草市、苓北町の要介護認定を公平、公正に行うため、介護認定審査会の運営に関する事務を実施した。</p> <p>また、導入後6年経過し、メーカーの保守期限が終了することから、認定システム機器一式の更新を行った。</p> <p>(事業費内訳)</p> <p>人件費 23,035,917 円 (うち委員報酬 16,537,500 円) 物件費 5,804,321 円 補助費等 10,076,482 円 投資的経費 10,395,000 円 計 49,311,720 円</p>	<p>医療・福祉・保健の各分野135名の委員で18合議体を編成し、7会場(連合事務所、牛深市民病院、苓北町役場、大矢野総合体育館、中央消防署東天草分署、松島総合センターアロマ、河浦病院)にて1ヶ月平均24回の審査会を開催し、関係市町の要介護認定申請に対し適正な審査判定を行った。</p> <p>関係市町との連絡調整を図り、7月にはシステム機器導入及びデータ移行作業等を、円滑に行うことができた。</p> <p>(介護認定審査会審査状況)</p> <p>・開催回数 284回 ・審査件数 9,951件 ・各市町別審査件数 天草市 6,921件 上天草市 2,503件 苓北町 521件 その他(生保受給者) 6件</p>

(款) 4. 衛生費

(項) 1. 清掃費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
21	2 本渡地区清掃 センター費	焼却炉耐火物補修 事業	21,315	一般財源 21,315	焼却炉耐火物の剥離、損傷が発生し焼却業務に支障を来たすため、炉耐火物の範囲を分割し、年度毎にその定期的な部分補修工事を実施した。 焼却炉耐火物 一式 21,315,000円 ・1号天井部全面、トラジッション部(H=1m) ・2号炉上部フリーボード部(H=3m) ・3号炉天井部全面、トラジッション部(H=1m) ・ガス冷却室床全面、側壁(H=0.45×3炉)	耐火物補修により円滑な焼却運転業務の確保を図った。
		ろ過式集じん器ろ布 取替事業	2,936	一般財源 2,936	ろ過式集じん器ろ布の経年劣化により閉塞し、差圧異常が頻繁に発生し、焼却能力が低下しているため取替工事を実施した。 ・2号炉ろ布取替(192本)一式 2,935,485円	ろ過式集じん器は有毒ガスに含まれる重金属等を除去する装置で、取替工事により円滑な焼却運転業務の確保を図った。
		白煙防止用空気加 熱器エレメント製造 事業	5,880	一般財源 5,880	1・3号白煙防止用空気加熱器エレメントの腐食及び脱落、ガス漏れの発生防止対策として、エレメントの製造工事を実施した。 ・エレメント製造一式 5,880,000円	エレメントとは、排ガスの温度によって、空気を温める装置で、取替工事を実施することで、機能の回復と施設運転管理の効率化を図った。
		白煙防止用空気加 熱器エレメント取替 事業	7,739	一般財源 7,739	1・3号白煙防止用空気加熱器エレメントの腐食及び脱落、ガス漏れの発生防止対策として、エレメントの取替工事を実施した。 ・エレメント取替一式 7,738,500円	取替工事により、機能の回復と施設運転の効率化を図った。
		中央制御システム更 新事業	31,500	一般財源 31,500	中央制御システム(OPS・周辺機器)の経年劣化によるシステムエラーが頻繁に発生及び部品製造中止、供給停止に伴い更新を実施した。 中央制御システム製作取替 31,500,000円	取替工事により、円滑な運転業務の確保を図った。
		給じん装置整備補修 事業	19,425	一般財源 19,425	ごみ供給設備の各部分が摩耗、劣化により安定したごみの供給ができないため取替補修工事を実施した。 3号炉給じんローター、カッターチップ取替 一式 19,425,000円	取替工事により、円滑な運転業務の確保を図った。
		コンベア補修事業	9,758	一般財源 9,758	可燃施設集塵灰移送コンベア及び不燃処理施設不燃ごみ受入コンベアが経年劣化により、摩耗損傷しているため取替工事を実施した。 一式 9,757,753円	取替工事により、円滑な運転業務の確保を図った。

(款) 4. 衛生費

(項) 1. 清掃費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
21 5 24		バグフィルターろ布 製造事業	2,199	一般財源 2,199	バグフィルターろ布の経年劣化により閉塞し、 差圧異常が頻繁に発生し、焼却能力が低下し ているため製造工事を実施した。 一式 2,198,280円	バグフィルターは有毒ガスに含まれる重金属等 を除去する装置で、取替工事を行うことで円滑な 焼却運転業務の確保を図った。
		白煙防止用空気加 熱器エレメント製造 その2事業	6,710	一般財源 6,710	1号白煙防止用空気加熱器エレメントの腐食及 び脱落、ガス漏れの発生防止対策として、エレメ ントの製造工事を実施した。 一式 6,709,500円	エレメントとは、排ガスの温度によって、空気を温 める装置で、取替工事を実施することで、機能の 回復と施設運転管理の効率化を図った。
		白煙防止用空気加 熱器エレメント取替 その2事業	5,859	一般財源 5,859	1号白煙防止用空気加熱器エレメントの腐食及 び脱落、ガス漏れの発生防止対策として、エレメ ントの取替工事を実施した。 一式 5,859,000円	取替工事により、機能の回復と施設運転の効率 化を図った。
		塩化水素濃度計更 新事業	4,830	一般財源 4,830	排ガス監視装置である1号炉塩化水素濃度計 (HCL計)の製造中止及び部品供給停止により 新機種への更新を実施した。 一式 4,830,000円	更新により、円滑な運転業務の確保を図った。
3 松島地区清掃 センター費		焼却炉耐火物補修 事業	12,495	一般財源 12,495	焼却炉耐火物の剥離、損傷が発生し焼却業務 に支障を来たすため、炉耐火物の範囲を分割 し、年度毎にその定期的な部分補修工事を実 施した。 焼却炉耐火物一式 12,495,000円 ・1号炉乾燥帯、燃焼帯側壁給塵左右壁 ・2号炉乾燥帯、後燃焼帯側壁給塵左右壁 ガス冷却室中間部	耐火物補修により、円滑な焼却運転業務の確保 を図った。
		誘引排風機出口煙 道補修事業	4,935	一般財源 4,935	1・2号炉誘引排風機出口から煙突入口までの ダクトが腐食しているため取替工事を実施した。 煙道ダクト取替一式 4,935,000円	取替工事により、機能の回復と施設運転の効率 化を図った。
		ダスト搬送コンベア 等取替事業	16,769	一般財源 16,769	可燃施設No.2ダスト搬送コンベア及び焼却主灰 供給コンベアが経年劣化により能力低下してい るため取替工事を実施した。 コンベア取替一式 16,768,500円	取替補修の実施により、円滑な運転業務の確保 を図った。

(款) 4. 衛生費

(項) 1. 清掃費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
24 5 25		1号炉バグフィルター補修事業	6,825	一般財源 6,825	1号バグフィルターのケーシング腐食のためガス漏れが発生し、炉圧を安定することが困難な状態であるため補修を実施し、併せてろ布の交換を実施した。 一式 6,825,000円	取替補修の実施により、円滑な運転業務の確保を図った。
		灰押出装装置取替事業	4,379	一般財源 4,379	1号炉灰押出装装置が経年劣化により能力が低下及びケーシング腐食により灰漏れが発生しているため取替工事を実施した。 一式 4,378,500円	取替補修の実施により、機能の回復と円滑な運転業務の確保を図った。
		クレーン整備補修事業	3,549	一般財源 3,549	ごみ・灰クレーンが経年劣化により能力が低下しているため補修を行い、1基については補修が困難な状態であるため新規に取替を実施した。 一式 3,549,000円	整備補修により機能が回復し、安定したごみ供給を図った。
		主灰移送コンベア取替事業	7,865	一般財源 7,865	焼却灰移送コンベアNo.1及びNo.2が経年劣化により能力が低下しているため取替補修工事を実施した。 一式 7,864,500円	取替工事により、機能の回復と施設運転管理の効率化を図った。
		2号炉バグフィルター補修事業	6,249	一般財源 6,249	2号バグフィルターのケーシング腐食のためガス漏れが発生し、炉圧を安定することが困難な状態であるため補修を実施し、併せてろ布の交換を実施した。 一式 6,248,550円	取替補修の実施により、円滑な運転業務の確保を図った。
4	最終処分場費	新白洲一般廃棄物最終処分場整地(その1)事業	2,888	一般財源 2,888	C区画埋立開始により浸出水処理施設の能力を超過するため、A区画の整地工事を実施した。 A区画整地ブルーシート設置一式 2,887,500円	安定した処理を実施することで、円滑な運転業務の確保を図った。
		新白洲一般廃棄物最終処分場整地(その2)事業	35,700	一般財源 35,700	C区画埋立開始により浸出水処理施設の能力を超過するため、A区画の整地工事を実施した。 A区画整地・排水溝設置一式 35,700,000円	安定した処理を実施することで、円滑な運転業務の確保を図った。
		新白洲一般廃棄物最終処分場整地(その3)事業	35,910	一般財源 35,910	C区画埋立開始により浸出水処理施設の能力を超過するため、A区画の舗装工事を実施した。 A区画舗装工事一式 35,910,000円	安定した処理を実施することで、円滑な運転業務の確保を図った。

(款) 4. 衛生費

(項) 1. 清掃費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
26 5 27	5 廃棄物再生処 理施設費	資源物売払交付事 業	20,802	その他 20,802	<p>関係市町で収集・搬入された資源物を売却し、その収益を量に応じて交付事業を実施した。</p> <p>・資源物売払交付金 20,801,807円 (内 訳) 天草市 15,332,215円 上天草市 3,732,539円 苓北町 1,737,053円</p>	<p>関係市町へ交付金として還付することにより、住民の資源化に対する意識を高め、清掃センターの処理負荷の軽減を図った。 なお、単価下落により、交付額が減少した。</p>
	6 施設整備費	ごみ処理施設整備 事業	17,022	一般財源 17,022	<p>ごみ処理基本計画等策定事務及び最終処分場整備方針検討事務の実施と施設整備に向けた有力な候補地の地元説明会や先進地視察等を実施した。</p> <p>□需用費(消耗品・車両用燃料) 352,930円 □役務費(自動車任意保険料) 38,130円 □委託料 ・ごみ処理基本計画等策定業務委託 1,743,000円 ・最終処分場整備方針検討業務委託 1,281,000円 □使用料及び賃借料 214,200円 □備品購入費 94,500円 □負担金補助及び交付金 ・派遣職員負担金 13,290,834円 □公課費 ・自動車重量税 6,600円</p>	<p>ごみ処理基本計画、循環型社会形成推進地域計画の策定及び最終処分場整備方針検討業務等により、新ごみ処理施設整備計画と最終処分場拡張整備計画に伴う測量業務、地質調査業務、環境影響評価業務、施設整備基本計画等の業務を実施することができる。</p>

ごみ処理に係る施策の実施状況 (平成24年4月～平成25年3月)

◎可燃ごみ搬入量の状況

単位:(t)

市町名	本渡地区	松島地区	市町許可	一般持込	計	市町の割合	前年度対比		
							量(t)	増減量(t)	増減率(%)
天草市	5,811		6,146	1,537	13,494	60.9%	13,724	△ 230	△ 1.7
本渡地区	4,204		4,834	1,127	10,165	45.9%	10,529	△ 364	△ 3.5
有明町	430		469	122	1,021	4.6%	1,038	△ 17	△ 1.6
栖本町	165		148	36	349	1.6%	322	27	8.4
新和町	315		30	131	476	2.1%	458	18	3.9
五和町	697		665	121	1,483	6.7%	1,377	106	7.7
苓北町	268		649	77	994	4.5%	995	△ 1	△ 0.1
小計	6,079		6,795	1,614	14,488	65.4%	14,719	△ 231	△ 1.6
上天草市									
許可									
委託		4,593	2,024	653	7,270	32.8%	7,264	6	0.1
天草市(倉岳町)									
許可									
委託		290	85	35	410	1.8%	416	△ 6	△ 1.4
小計	0	4,883	2,109	688	7,680	34.6%	7,680	0	0.0
合計	6,079	4,883	8,904	2,302	22,168	100.0%	22,399	△ 231	△ 1.0

◎不燃・粗大ごみ搬入量の状況

単位:(t)

市町名	本渡地区	松島地区	市町許可	一般持込	計	市町の割合	前年度対比		
							量(t)	増減量(t)	増減率(%)
天草市	926		901	657	2,484	72.3%	2,399	85	3.5
本渡地区	592		663	461	1,716	50.0%	1,627	89	5.5
有明町	80		103	49	232	6.7%	224	8	3.6
栖本町	39		25	24	88	2.6%	83	5	6.0
新和町	63		1	53	117	3.4%	118	△ 1	△ 0.8
五和町	152		109	70	331	9.6%	347	△ 16	△ 4.6
苓北町	193		95	21	309	9.0%	312	△ 3	△ 1.0
小計	1,119		996	678	2,793	81.3%	2,711	82	3.0
上天草市									
許可									
委託		289	113	177	579	16.9%	582	△ 3	△ 0.5
天草市(倉岳町)									
許可									
委託		31	12	19	62	1.8%	60	2	3.3
小計	0	320	125	196	641	18.7%	642	△ 1	△ 0.2
合計	1,119	320	1,121	874	3,434	100.0%	3,353	81	2.4

◎焼却処理に係る諸統計

単位:(t)

	本渡地区	松島地区	計
焼却処理量	17,179	7,541	24,720
残灰埋立量	1,799	903	2,702

※搬入量 < 焼却量(不燃施設からの可燃物を含む)

◎破碎処理に係る諸統計

単位:(t)

	本渡地区	松島地区	計
破碎処理量	2,793	641	3,434
埋立量	563	345	908

◎資源物処理に係る諸統計

単位:(t)

	本渡地区	松島地区	計
資源搬入量	3,050	641	3,691
売却量	1,908	516	2,424
収益(千円)	16,438	4,364	20,802

※売却量には廃プラ、ガラスびんは含まない。

◎不燃ごみ処理に係る諸統計

単位:(t)

	本渡地区	松島地区	計
売却量	561	141	702
収益(千円)	3,798	1,187	4,985

(款) 5. 消防費

(項) 1. 消防費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
27 5 30	1 常備消防費	消防業務及び救急 業務事業	1,823,628	県支出金 336 その他 8,432 一般財源 1,814,860	<p>1 予防関係事務は、建築物の確認申請に伴う消防同意事務や消防用設備等の検査を行い、総合的な防火防災対策の指導に努めた。また、煙火消費に伴う許可及び立入検査を行い、災害防止と公共の安全の維持を図った。更に防火管理者の資格を付与するため防火管理者講習会を開催した。</p> <p>危険物規制事務にあつては、危険物施設の許可等に係る審査及び検査を行い、危険物施設の保安体制の確立及び危険物災害の防止に努めた。</p> <p>住宅用火災警報器の設置については、春と秋に行われる火災予防運動期間中に署々ごとに各地域を戸別に訪問し、設置指導を行った。また、防災訓練等の機会を通じ、住宅防災機器の展示を行い防火指導を行った。</p> <p>2 救急業務について、救急需要は昨年度と比較すると212件と大幅に増加している。この要因として急病の増加が考えられる。</p> <p>今後も救急隊員自身の感染防止等活動環境体制の確立を図り、業務を遂行したい。</p> <p>また、救命率の向上を図るため、高度救命処置用資機材の導入に併せ、救急救命士等救急隊員資格者の養成等を行った。その他、昨年度に続き小中学校職員に対する応急手当普及講習会を実施した。</p>	<p>1 予防関係事務 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)</p> <p>(1) 建築同意事務 98件 (2) 消防用設備等の着工届事務 143件 (3) 消防用設備等の設置届事務 447件 (4) 消防用設備等の完成検査事務 357件 (5) 県権限移譲事務(火薬類消費許可) 13件 (6) 甲種防火管理再講習会 5月実施 受講者数 26人 (7) 甲種防火管理新規講習会 8月実施 受講者数 83人 (8) 危険物規制事務 設置許可 2件 変更許可 19件 完成検査 23件 完成検査前検査 2件 仮使用、仮貯蔵、仮取扱 23件 (9) 住宅用火災警報器設置促進活動</p> <p>2 救急業務(平成24年4月1日～平成25年3月31日)</p> <p>(1) 救急出場件数 5,776件(対前年度212件増) (2) 搬送人員 5,193人(対前年度109人増) (3) 主な事故種別 急病 3,309件(57.3%) 一般負傷 875件(15.1%) 交通事故 472件(8.2%) その他 1,120件(19.4%) (4) 救急救命士 53人 (H24年度:2人養成、4人救命士枠採用) ・気管挿管認定救命士(H24年度:2人養成) ・薬剤投与認定救命士(H24年度:2人養成) (5) 救急標準課程修了者 89人 (H24年度:6人養成) (6) 高度救命処置件数 15,656件 除細動件数 34件 気道確保(気管挿管等) 15件 静脈路確保(薬剤投与含む) 7件 (7) 普通救命講習受講者数 1,645人(講習回数97回) (延べ受講者数34,935人)</p>

(款) 5. 消防費

(項) 1. 消防費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
27 3 30					<p>3 警防業務について、火災件数は昨年度と比較すると40件減少している。各種災害に迅速かつ的確に対応し、地域住民の生命、身体、財産を防護し、被害を最小限に止めるため、計画的に多様な訓練を積み重ねているほか、火災防ぎよや各種災害の原因究明等、常に消防活動能力の向上に努め、有事に備えた。</p>	<p>3 火災概況(平成24年4月1日～平成25年3月31日)</p> <p>(1)火災件数 47件 (建物火災:23件・林野火災:1件・車両火災:2件・船舶火災2件・その他火災:19件)</p> <p>(2)損害額 67,241千円</p> <p>(3)建物焼損棟数 35棟</p> <p>(4)建物焼損面積 1,190㎡</p> <p>(5)林野焼損面積 1アール</p> <p>(6)死者 4人</p> <p>(7)負傷者 2人</p> <p>(8)罹災人員 61人</p> <p>(9)出火原因 こたつ:1件、たき火:14件、たばこ:1件、こんろ:2件、焼却炉:1件、石油ストーブ:1件、電気装置:1件、電灯電話等配線:5件、火遊び:2件、風呂かまど:1件、放火:3件、マッチライター1件、その他:7件、不明:7件</p>
					<p>4 消防広報業務は、地域住民に消防業務に対する理解を深めるため、消防情報誌「絆」の発行及び平成23年度版「消防年報」を作成し配布した。 消防音楽隊は天草管内各市町のイベントに参加し防火PRを行い、地域住民との交流を図った。 ホームページでは、心肺蘇生法、住宅用火災警報器の設置促進、老朽消火器の取り扱いについての注意を呼び掛ける広報を行った。 秋季及び春季火災予防運動では防災フェア、防火パレード、独居老人宅友愛訪問、その他の火災予防広報を行い、地域住民に直接火災予防を訴えた。</p>	<p>4 消防広報(平成24年4月1日～平成25年3月31日)</p> <p>(1)消防情報誌「絆」 49,900枚</p> <p>(2)消防年報「平成23年度版」 180冊・HP掲載</p> <p>(3)消防音楽隊出場回数 7回</p>

(款) 5. 消防費

(項) 1. 消防費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
30 5 31	2 消防施設費	消防施設整備事業	41,554	一般財源 41,554	<p>西天草分署へホース乾燥柱を新設し、また、下水道への接続を行った。さらに河浦分署の浄化槽を単独浄化槽から合併浄化槽へ改修を行った。特に本年度は、南消防署はしご付消防自動車をオーバーホールし、消防救急艇にサイドスラスタを取り付け、火災救急等の災害出動態勢強化に努めた。</p> <p>救急・救助業務の充実のため自動対外式除細動器(AED)を4台、救助資機材用エンジンポンプを配備、初期消火活動等初動体制の確立及び充実強化のため、圧縮空気泡消火装置2台の配備を行った。</p> <p>(1)工事関係</p> <p>①はしご付消防自動車オーバーホール工事 29,400,000円</p> <p>②西天草分署消防ホース乾燥柱新設工事 496,503円</p> <p>③河浦分署浄化槽改修工事 1,942,500円</p> <p>④西天草分署下水道接続工事 945,000円</p> <p>⑤消防救急艇サイドスラスタ取り付け工事 2,079,000円</p> <p>(2)備品関係</p> <p>①自動対外式除細動器(4台) 3,007,200円</p> <p>②圧縮空気泡消火装置(2台) 2,541,000円</p> <p>③救助資機材用エンジンポンプ 1,142,400円</p>	<p>老朽化したはしご付消防自動車をオーバーホールし、消防救急艇のサイドスラスタ取り付けに伴い、より迅速な救急業務が可能となった。また、圧縮空気泡消火装置の配備により、火災等災害出動時の初期初動体制の確立が図られ、自動対外式除細動器(AED)及び救助資機材用エンジンポンプの配備により救急・救助活動の充実が図られた。</p> <p>西天草分署の下水道接続、河浦分署の単独浄化槽から合併浄化槽への改修については、より施設環境の改善が図られた。</p>
	3 消防庁舎建設 事業費	消防庁舎建設事業	149,164	一般財源 149,164	<p>消防本部・中央消防署庁舎の経年による老朽化及び耐震強度不足に伴う新庁舎建設の各種業務委託を行い、用地造成、法面保護、調整池等設置、水道布設工事を行った。また、新庁舎へ導入する指令システムの実施設計業務委託を行った。</p> <p>(1)手数料関係</p> <p>消防本部・中央消防署庁舎建設建築 確認申請 801,000円</p>	<p>昭和41年に建設された消防本部・中央消防署庁舎が、老朽化、耐震強度不足により地震等の災害時に倒壊の危険性があり、防災拠点としての機能確保が憂慮されたため、移転新築計画に伴う用地造成、法面保護、調整池等設置、水道布設工事を行い、新庁舎建設の推進が図られた。</p>

(款) 5. 消防費

(項) 1. 消防費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
30 ┆ 32					(1)委託業務関係 ①消防本部・中央消防署庁舎建設工事設計業務委託 30,765,000円 ②指令システム実施設計業務委託 787,500円 ③消防本部・中央消防署庁舎建設監理業務委託 840,000円 ④水道布設実施測量設計業務委託 1,197,000円 (2)土地賃借料 庁舎建設工事土地賃借料 3,617,552円 (3)工事関係 ①消防本部・中央消防署庁舎用地造成工事 37,536,171円 ②消防本部・中央消防署庁舎用地造成(その2)工事 10,185,000円 ③消防本部・中央消防署庁舎建設用地法面保護工事 12,075,000円 ④消防本部・中央消防署庁舎建設用地調整池等設置工事 39,480,000円 ⑤消防本部・中央消防署庁舎建設用地水道布設工事 11,879,368円	
	4 消防救急無線デジタル化導入事業費	消防救急無線デジタル化導入事業	22,575	一般財源 22,575	平成28年5月までの消防救急無線デジタル化移行に伴い、実施設計を行った。 消防救急無線デジタル化実施設計業務委託 22,575,000円	消防救急無線のデジタル化推進計画に伴う実施設計を行い、事業推進が図られた。
	5 防災まちづくり費	緊急通報システム関連事業	13,109	一般財源 13,109	天草地域災害弱者緊急通報システムは、「防災まちづくり」事業として平成4年度に運用を開始し、天草地域における一人暮らしの高齢者や身体障害者等「災害弱者」の急病、火災、事故等による緊急事態への対処及び相談等の電話サービスを通してふれあいを行い、人命安全の確保と精神的な不安の解消を図ることにより、	1 災害弱者緊急通報システム端末設置数 (2市1町) 1,689個(平成25年3月31日現在) 2 災害弱者緊急通報システム受信状況 (平成24年4月1日～平成25年3月31日) 着信数 2,046件(平成23年度1,748件) (1)緊急ボタン 674件(正報103件)

(款) 5. 消防費

(項) 1. 消防費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
31 5 32					災害弱者の方が安心して暮らせるまちづくりを目指し、24時間体制で消防本部の緊急通報センター及び各市町の相談センターで対応している。本年10月には緊急通報センターのシステム機器更新を行い、更なる連絡体制の円滑化を図った。	(2)手元ボタン 369件(正報 4件) (3)ペンダント 677件(正報 72件) (4)火災センサー 326件(正報 7件)
	6 天草空港消防 業務受託事業 費	天草空港消防業務 受託事業	21,650	県支出金 21,650	天草空港における消火救難体制の整備及び航空機に関する火災並びにこれら恐れのある緊急事態にあたって消火救難業務の迅速かつ的確な遂行を図る体制を整えた。	1 不法侵入事案対応訓練 1回 2 総合消防消火訓練 1回 3 ハイジャック事件対応訓練 1回 4 走行放水訓練 毎週1~2回 5 車両及び資機材点検整備 毎週1回 6 消防資機材及び救急医療資機材取扱訓練 適時

(5) 財産に関する調書(公有財産)

1-1 土地【その他の行政機関・消防施設】

名称	土地(地積)	単位	所在地	備	考
新消防本部・中央消防署	880.00	m ²	天草市本渡町広瀬字野田1682-1		
〃	4,457.00	m ²	天草市本渡町広瀬字先野田1696		
〃	189.00	m ²	天草市本渡町広瀬字先野田1724		
〃	41.00	m ²	天草市本渡町広瀬字野田1667-7		
〃	643.00	m ²	天草市本渡町広瀬字先野田1685-7		
〃	91.00	m ²	天草市本渡町広瀬字野田1685-5		
〃	1,703.00	m ²	天草市本渡町広瀬字先野田1687-2		
〃	700.00	m ²	天草市本渡町広瀬字先野田1701-2		
小 計	8,704.00	m ²			

1-2 土地【その他の行政機関・その他の施設】

名称	土地(地積)	単位	所在地	備	考
旧本渡地区清掃センター	12,293.21	m ²	天草市楠浦町4882番地		
松島地区清掃センター	23,940.39	m ²	上天草市松島町教良木236番地		
新白洲一般廃棄物最終処分場	43,403.00	m ²	天草市栖本町馬場3852番地		
新本渡地区清掃センター	58,173.28	m ²	天草市楠浦町4751番地		
天草広域連合事務所	4,936.66	m ²	天草市本渡町本渡字丸田2547番地2		
〃	984.00	m ²	天草市本渡町本渡字丸田2561番地2		
小 計	143,730.54	m ²			
土地(地積)合計	152,434.54	m ²			

2-1 建物【その他の行政機関・消防施設】

名称	建物(延面積)	単位	所在地	備	考
消防本部庁舎・中央消防署庁舎	1,836.72	m ²	天草市東浜町8番2号		
南消防署庁舎	696.55	m ²	天草市久玉町1216番地13		
中央消防署 大矢野分署庁舎	368.00	m ²	上天草市大矢野町中11582番地25		
〃 松島分署庁舎	228.00	m ²	上天草市松島町合津4276番地540		
〃 有明分署庁舎	244.22	m ²	天草市有明町赤崎2030番地8		
〃 東天草分署庁舎	319.85	m ²	上天草市龍ヶ岳町高戸2095番地1		
〃 御所浦分署庁舎	113.24	m ²	天草市御所浦町御所浦3526番地12		

名称	建物(延面積)	単位	所在地	備	考
中央消防署 倉岳分署庁舎	233.33	m ²	天草市倉岳町棚底850番地1		
" 新和分署庁舎	244.22	m ²	天草市新和町小宮地658番地		
" 五和分署庁舎	257.20	m ²	天草市五和町二江4915番地1		
" 苓北分署庁舎	512.25	m ²	天草郡苓北町志岐1231番地		
" 西天草分署庁舎	228.00	m ²	天草市天草町高浜南501番地1		
" 河浦分署庁舎	228.00	m ²	天草市河浦町白木河内175番地13		
牛深無線中継局舎	4.00	m ²	天草市牛深町1415番地		
河浦無線中継局舎	4.00	m ²	天草市河浦町河浦5909番地		
龍ヶ岳無線中継局舎	4.00	m ²	上天草市龍ヶ岳町大道3360番地2		
苓北無線中継局舎	4.00	m ²	天草郡苓北町富岡720番地1		
天草広域連合事務所	647.18	m ²	天草市本渡町本渡2547番地2		
小 計	6,172.76	m ²			

2-2 建物【その他の行政機関・その他の施設】

名称	建物(延面積)	単位	所在地	備	考
本渡地区清掃センター	9,479.86	m ²	天草市楠浦町4751番地		
松島地区清掃センター	4,447.50	m ²	上天草市松島町教良木236番地		
新白洲一般廃棄物最終処分場	589.77	m ²	天草市栖本町馬場3852番地		
小 計	14,517.13	m ²			

2-3 建物【公共用財産・その他の施設】

名称	建物(延面積)	単位	所在地	備	考
松島地区集会所	421.30	m ²	上天草市松島町教良木236番地		
小 計	421.30	m ²			

2-4 建物【普通財産・その他の施設】

名称	建物(延面積)	単位	所在地	備	考
観音地区集会所	110.12	m ²	天草市楠浦町5005番地4	還元施設	
立浦地区集会所	179.46	m ²	天草市楠浦町4305番地3	還元施設	
立浦西地区集会所	76.81	m ²	天草市楠浦町4455番地	還元施設	
大平地区集会所	74.00	m ²	天草市楠浦町4662番地	還元施設	
小 計	440.39	m ²			
建物(延面積)合計	21,551.58	m ²			

(6) 基金に関する調書

(単位:千円)

区 分	平成23年度末 現在高 (A)	平成24年度歳出決算額 (B)		平成24年度 取崩し額 (C)	平成24年度末 現在高 (A)+(B)-(C)	備 考
		元金積立金	利子積立金			
1 財政調整基金	312,483		611	133,900	179,194	
2 職員退職手当基金	52,169		94		52,263	
3 消防施設整備基金	9,688	265	17		9,970	元金積立金は寄附金
4 消防賞じゅつ金基金	17,729		32		17,761	
合 計	392,069	265	754	133,900	259,188	

(7) 地方債に関する調書

(単位:千円)

区 分	平成23年度末 現在高 (A)	平成24年度 借入額 (B)	平成24年度償還額		平成24年度末 現在高 (A)+(B)-(C)	備 考
			元 金 (C)	利 子		
1 政 府 資 金	874,453		415,661	14,218	458,792	
①財政融資資金	874,453		415,661	14,218	458,792	
うち旧資金運用部資金	767,565		389,457	12,913	378,108	
②簡易生命保険資金						
2 市 中 銀 行 等	14,820		2,280	225	12,540	
3 共 済 等	45,730		25,654	414	20,076	
4 その他(県資金)						
合 計	935,003		443,595	14,857	491,408	